

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

令和2年2月

No.113

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



湯河原梅林「梅の宴」

令和2年2月1日(土)から
3月8日(日)まで開催中

(写真は去年の梅林の様子です)

12月
定例会

11/28~12/6

● 主な内容 ●

一般質問	2
委員会だより	5
一般会議	8
審議と賛否	10
委員会出席状況	11

12月定例会

令和元年第5回湯河原町議会12月定例会は、11月28日から12月6日までの9日間(本会議開催3日間)にわたり開催されました。

この定例会では、条例、補正予算、事務委託の協議、人事の議案18件を審議しました。

※一般質問とは…

議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般(一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など)について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。

質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。



一般質問

安心、安全な町としての防災の取組について



石井 温議員

近年は、強烈な台風や豪雨で、各地に多大な被害が出ています。本町では、浸水や土砂

崩れなどの大きな被害は出ていませんが、災害はいつ起こるかわかりません。日頃から、常に防災についての心構えを持た

なければならぬと思います。直近の台風には、早めの避難所開設や消防団員の見回りなど、敏速な対応に感謝しているところですが、そうした対応の中で、これから課題になることもあるかと思えます。そこで、何点かお伺いします。

Q

避難所が停電した場合、現状、どのような準備がなされているのでしょうか。

A

避難所の1つである防災コミュニティセンターは、停電時に軽油で発電することができ非常用発電設備を備えており、館内の一部の照明及び一部の電源を約72時間稼働することが可能となっています。また、地下倉庫には、移動式LPガス用発電機2基、移動式軽油

用発電機1基、移動式カセットボンベ用発電機9基、ハンドランプ23灯及びコードリール20台を備蓄しています。その他の避難所では、非常用発電設備はありませんが、停電時に備えて、各小学校内の防災倉庫に、移動式軽油用発電機1基、投光器4台、ハンドランプ25灯、コードリール10台を備蓄しています。

Q

町民の防災意識をより一層高めるために、今後どのような施策を展開していくのか、お聞かせください。

A

現在、町では、総合防災訓練、津波対策訓練、各自主防災組織において持ち回りで実施している土砂災害防災訓練、富士山火山防災訓練をはじめ、防災講演会や各地区

の自主防災組織のリーダー研修会を継続的に実施しています。

平成31年4月には、「ゆがわら防災マップ」を一新し、「洪水ハザードマップ」、「津波ハザードマップ」、「土石流ハザードマップ」、「がけ崩れハザードマップ」の4種類のハザードマップ及び「防災パンフレット」をまとめた冊子を制作し、区会を通じて全戸配布し、新たに町民となられた方には、転入時にお渡しするなど、町民の防災意識の向上に努めています。また、令和元年度の総合防災訓練や各区会の回覧にあわせて、警戒レベルごとの避難情報や、町民の皆様がとるべき行動が一目で分かる、大雨の警戒レベルシールを配布したところです。

高齢者の交通事故防止 対策について



松井一寿議員

Q

運転免許証の自主返納を推進することや、国が推奨する安全運転サポートを行う自動車の普及や購入を推進することについて、どのようにお考えでしょうか。

減らす取組として、免許の自主返納を推進することは有効であると考えています。免許を自主返納された方が、店舗等で一定の割引等のサービスを受けられる制度や、民間の交通事業者では、免許を自主返納された方を対象とした料金の割引制度などの取組が行われていますので、警察と連携し推進していきたいと考えています。また、高齢者の安全運転の支援を目的とした自動車の普及を推進する取組は、全国的な課題であり、市町村単位ではなく、より広域的な立場で実施することが効果的であると捉えていますので、近隣市町と共同し、神奈川県や国へ要望していくことを検討していきたいと考えています。

A 平成30年に神奈川県内で発生した交通事故のうち、65歳以上の高齢者が関係した事故の割合は33・3%であり、これに対して本町では53・7%と、20・4ポイント高くなっています。これは、本町が県内で高齢化率が最も高くなっていることが主な要因と推察されていて、高齢者の交通事故を

駅周辺の活性化と回遊性を 高めるための施策について

Q

駅周辺から商店街までの回遊性を高めるために、駅前商店街の歩道スペースなどに、湯河原らしい、観光振興にも寄与するスポットを設置することについて、どのようにお考えでしょうか。

各店舗等におかれましては、これからも引き続き、より魅力的なお店づくりに努めていただくとともに、湯河原町商工会と協働し、効果的なスポット設置の調査・研究を進めていただきたいと考えています。

町としては、その要望がありましたら、単なるスポット設置を目的とするものではなく、回遊性や空き店舗解消につながる新規開業への支援を含めた、商店街全体の活性化に向けたプランの検討や商店街の情報発信に協力していきたいと考えています。

A

商店街の歩道スペースなどに観光振興に寄与するスポットを設置することについては、湯河原らしさという面では、手湯や足湯、休憩スペースなどの設置、商店街のアップルの面では、商店街のシンボルとなるモニユメントの設置や各店舗を紹介するデジタルサイネージや看板の設置等、様々なことが考えられます。



気候非常事態宣言について



善本真人議員

Q

近年、世界各地で、気候の上昇に伴う極端な気候変動が要因と思われる熱波、山火事、洪水、海面上昇、干ばつなどに、多くの人々や自然が犠牲となっています。日本においても大型の台風が毎年のように発生し、痛ましい被害が発生しています。

2016年に発効したパリ協定の国際的な枠組みのもと、全世界的に気候変動に影響を与える温室効果ガス削減に取り組んでおり、気候非常事態を宣言した自治体は、1,000を超えるとも言われています。気候変動が喫緊の脅威

であり、すでに非常事態であるという認識のもと、世界を構成する一員として、気候変動対策を政策課題として位置付けることが重要だと思えます。そこでお伺いします。

湯河原町において、気候非常事態宣言について、どのようにお考えなのかお聞かせください。

A これまでに、町では庁舎などの冷暖房の使用制限、照明器具のLED化、不要な照明の消灯を實踐しているほか、町内の防犯灯をLED化するなど、電気使用量の削減による二酸化炭素削減対策を實踐してきました。今後も、私たちや子孫といったこれからの世代のために、具体的な対策を含めて検討していきたいと考えています。

Q 一自治体だけで気候変動の問題を解決できるものではないので、他自治体や団体との連携が必要だと思えますが、どのようなお考えなのかお聞かせください。

A 他の自治体や団体との連携につきましては、「神奈川県地球温暖化防止活動推進センター」を通じ地球温暖化防止に関する情報共有や、各自治体への講師派遣などの活動支援を受けているほか、神奈川県主催の会議では、先進都市の取組事例の紹介などの情報交換が行われ、近隣の2市8町で構成する神奈川県西部広域行政協議会においても、同様に啓発活動などの取組についての意見交換を行っています。

小児医療費助成制度の拡充について



並木まり子議員

Q 中学生の通院医療費を無料にすることについて再三にわたって質問や委員会等、機会あるごとに取り上げていますが、拡充するとの回答が全く聞かれませんでした。質問します。

一般質問や委員会等、機会あるごとに取り上げていますが、拡充するとの回答が全く聞かれませんでした。質問します。今年度は2019年ですが2017年からの2年間で、神奈川県内においては、小児医療費を中学生まで拡充する自治体が8割を超えています。拡充した自治体は横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、秦野市、大井町です。大井町では、県内でトップを切って高校3年生まで拡充することになりました。その結果、中学3年生までの医療費無料は、

県内24市町村に増え、県内33市町村の88%まで広がりました。小学校卒業までとなっているのは、川崎市、伊勢原市、大磯町、湯河原町の2市2町だけです。町長は、今回4期目の就任に当たり、所信表明で、子育て応援施策として、小児医療費助成の年齢枠拡充を挙げています。その後の文中でも、町独自の助成制度の可能性を検討していきたいと述べられています。この言葉に、子育て中の保護者がどれだけ期待しているかをきちんと考えていただきたいと思います。

10月から消費税が10%に上がり、住民の生活、子育て世代の生活が大変厳しくなっています。学費や交通費、参考書代などで一般家庭よりお金がかかりました。高校卒業まで無料にしてほしいと言いたいところですが、とりあえず義務教育修了課

程まで無料とすることを強く期待し、質問します。平成28年度の小児医療費助成事業の医療費助成額から試算すると、通院まで拡充した場合には、約1,300万円の増額が見込まれるということですが、子どもの命の重みを考慮した場合、決して高くないと思うがどうか。

A 現在、県内各市町村で実施している当該事業におきまして、助成対象年齢、所得制限、一部負担額など、県の助成を超える部分で、各市町村間の助成基準に差異が生じています。現在の対象者の人数を考えた場合は、約1,000万円と考えています。第3子に100万円を支給する事業が完全に止まって予算が減っていくので、中学校まで仮にやるとしても、そのタインギングは行政として、決めさせていただきます。

委員会だより

総務文教・福祉 常任委員会

(12月5日開催)

○主な案件

●介護保険料低所得者軽減強化策の拡充について

平成27年度の制度改正に伴い実施されている介護保険料の軽減強化の取組を、令和元年10月から消費税率の引上げに伴い、令和2年度においても、さらに軽減強化の拡充を図ることについて説明を受け、審議しました。

●中学校給食について

平成28年3月の給食導入に関する検討結果から3年が経過し、神奈川県下の中学校における完全給食率が上昇し、新たに18校が学校給食を開始したことを踏まえて、自校方式を柱とした完全給食

を実施することを具体的に検討することについて説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●次期湯河原町総合計画の策定方針及びスケジュールについて

平成23年3月に策定した湯河原町総合計画が、令和2年度で計画の最終年度を迎えるため、令和3年度から令和12年度までを期間とする次期総合計画の策定方針及び策定スケジュールについて報告を受けました。

●湯河原町コミュニティバスの路線変更について

湯河原町防災コミュニティセンターが開設されたことに伴い、令和2年4月1日から、防災コミュニティセンターの西側にバス停を新設し、経路を変更する予定であることについて報告を受けました。

環境・観光産業 常任委員会

(10月31日開催)

○主な案件

●万葉公園・周辺地区まちづくり事業について

万葉公園・周辺地区全体の整備計画図案及び観光会館・入口広場などのエリアごとのイメージ図について説明を受け、今後の整備工程等について審議しました。

○報告事項

●台風19号の対応状況について

10月に発生した台風19号の時系列による町の対応状況、各避難所の避難状況及び災害の状況について報告を受けました。

○案件

●万葉公園等再整備について

万葉公園等再整備に係る概算費用及び今後の整

(12月3日開催)

備工程について説明を受け、審議しました。

●湯河原町水道ビジョン・経営戦略の概要について

「持続」、「安心」、「安定」、「環境との共存」を指して、平成19年3月に公表した「湯河原町水道ビジョン」の見直しについて、平成25年3月に厚生労働省が策定した「新水道ビジョン」及び平成26年に総務省から策定を要請された公営企業の「経営戦略」をふまえたうえで、「湯河原町水道ビジョン・経営戦略」として策定することについて説明を受け、審議しました。

●湯河原町温泉事業経営戦略の概要について

平成26年に総務省から策定の要請をされた公営企業の「経営戦略」のうち、温泉事業に関する経営戦略の策定に向けたスケジュール

ル、給湯量予測及び経営分析結果などについて説明を受け、審議しました。

●下水道ストックマネジメント計画の概要について

長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理の最適化を目的とする「下水道ストックマネジメント計画（長寿命化計画）」の策定について説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●台風19号の被害による福浦漁港災害復旧について

平成30年度の災害復旧工事で復旧した福浦漁港東防波堤が、10月に発生した台風19号により被災したため、国の激甚災害指定を受けた事業として、手続きを行っている

ことについて報告を受けました。

●Net119緊急通報システム等の運用について

音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がいのある方が円滑に消防への通報を可能とするシステム及び外国人が119番を通報する際に15言語を通訳できるシステムを導入することについて報告を受けました。

広域行政特別委員会

(11月1日開催)

熱海市と湯河原町で推進している広域行政の事業のうち、し尿処理専門部会でこれまでに協議してきた結果について説明を受け、し尿等共同処理に係る事務を熱海市に委託することについて審議しました。

(12月2日開催)

真鶴町と湯河原町で推進している広域行政の事業のうち、湯河原町水道施設の整備改修に係る真鶴町の費用負担及び真鶴町の下水道事業の進捗状況について説明を受け、審議しました。

町税等徴収対策強化特別委員会

(12月2日開催)

令和元年度9月末現在の町税等収納状況、滞納繰越分の状況について報告を受け、今後の具体的な徴収対策の強化方法等について審議しました。

また、国民健康保険料滞納者の徴収対策強化に向け、国民健康保険証の一斉更新をする際に、「短期被保険者証」「資格証明書」を交付したについて報告を受け、審議しました。

主な条例の改正

町HP
電子掲示場



●万葉公園再整備に伴う関係条例の整備に関する条例(制定)

温泉場エリアの面的整備の集大成となる万葉公園を再整備するに当たり、観光会館及び足湯施設を解体し、PARKER事業者の資本を活用するとともに公園全体を一体とした管理運営を行わせることに伴い、関係する3本の条例を一度に改正するため、整備する条例を制定しました。

【施行日】令和2年4月1日

●湯河原町職員の給与に関する条例等(一部改正)

人事院勧告に基づき国家公務員の給与等が改定されたことに伴い、これに準じて町職員の給与等

を改定するため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和元年11月29日(一部は令和2年4月1日)

●湯河原町常勤の特別職員の給与に関する条例(一部改正)

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職職員の給与改定を行うことを踏まえ、特別職職員の給与改定を行うため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和元年11月29日(一部は令和2年4月1日)

●湯河原町保育所条例(一部改正)

八雲・まぎご保育園の統廃合に伴い、八雲保育園の名称を削り、位置を変更するため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和2年3月1日

●湯河原町福祉会館条例(一部改正)

湯河原町中央区民会館の建替えに伴い、位置を変更し、会議室等使用料を削るため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和2年4月1日

●湯河原町駐車場条例(一部改正)

万葉公園を再整備するに当たり、湯河原観光会館駐車場を廃止し、湯河原町民体育館駐車場に自動化システムを導入することに伴い、駐車場使用料を変更するため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和2年4月1日

●湯河原町民体育館条例(一部改正)

湯河原町民体育館敷地内に急速充電器を整備することに伴い、新たに急速充電器の使用料を規定するため、条例の一部を改正しました。

【施行日】令和元年11月29日から起算して6月を超えない範囲において規則で定める日

事務の委託に関する協議

●し尿等共同処理に係る事務の委託に関する協議について

令和2年4月1日から湯河原町のし尿等の処理に関する事務を熱海市に委託することについて、議決しました。

人事案件

◆人権擁護委員候補者の推薦について

ちからいしあすのり
力石和則さんの任期が令和2年3月31日で満了となるため、引き続き、力石さんを人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦することに同意しました。任期は令和5年3月31日までです。

自治功労者表彰式・町村議会議員研修会

令和元年11月21日(木)、山北町立生涯学習センターにおいて神奈川県町村議会議長会主催の自治功労者表彰式及び町村議会議員研修会が開催されました。

表彰式では、山本俊明議員が町村議会議員として11年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められ、表彰を受けられました。

研修会では、講師の清水寺貫主 森清範氏から「清水の舞台から」と題し、ご講演いただきました。



お悔やみ

松野 満議員が、ご逝去されました。お悔やみ申し上げます。

(令和元年11月17日 享年72歳)

補正予算が決まりました

【令和元年12月定例会】

会計名・補正額	概 要
一般会計(第3号) (2億1,612万円の増額)	職員人件費の減額 教育センター解体事業費の増額 まちづくり寄附金推進事業費の増額 まちづくり基金積立金の増額 地域福祉会館改修事業費の増額 町民体育館施設整備事業費の増額 など
国民健康保険事業特別会計(第2号) (404万3,000円の減額)	職員人件費の減額
介護保険事業特別会計(第2号)	職員人件費の減額 認定調査経費の増額 など
水道事業会計(第1号) (712万3,000円の減額)	職員人件費の減額 手数料の増額
温泉事業会計(第2号) (50万円の増額)	職員人件費の減額 温泉買上料の減額 光熱水費の増額 修繕料の増額 など
下水道事業会計(第1号) (122万7,000円の増額)	職員人件費の減額 補助金及び交付金の増額 など

一般会計補正予算の主な質疑

ふるさと納税自動販売機借上料(自動販売機の機能及び設置場所について)
町税全期前納奨励事業(事業の効果について)
万葉公園等再整備事業(事業委託の内容について)

令和元年度湯河原町議会一般会議

第1回

日 時：令和元年10月28日（月）
午後7時00分～8時30分

場 所：湯河原町役場第2庁舎 3階 会議室

出席者：町議会議員 6人
ゆがわらママの会 9人
傍聴 7人



内 容

子育てに関して不安に思っている事項

主な意見交換

(1) 少子高齢化について

【ママの会】子育て支援センターがゆたぼんの1か所しかなく、狭くて、駐車場もあまりないので、子どもの居場所づくりをやっていたきたい。高齢者施設にも子どもが遊びに行けるということで、子どもの居場所が増えるという考え方もできるのではないか。

【議会】保育園児がゆうゆうの里に行って、高齢者と交流しているが、感染症の心配や車椅子の方もいるので、そこをどう対応していくか検討する必要があると思う。

【ママの会】町政に関して、少子高齢化をどうしようと考えているのか、20年、30年後にどうなっていくか見えてこない。

【議会】少子高齢化がこのままでいいと思っている人は、誰もいないと思う。行政も議員もその状況をどうにかしたい、どうにかしなければいけないという思いは持っているが、町単独で少子高齢化をどうにかする、できる手立てがなかなか見い出せないというのが現状だと思う。町としても県西地区では空き家バンクやプロモーションなどいろいろなことをしている。

(2) 中学校給食について

【議会】9月議会で補正予算が可決され、自校式を柱に中学校給食を実施することを検討するための調査を行うこととなった。現時点では、何も決まっていないが、2年間の継続費となっていて、遅くとも来年度の3月までに議会にも報告されると思うので、議会としては、その調査結果を受けて、財源や将来的な小中一貫教育も含めたビジョンなどについてもじっくり議論し、議決する立場になると思う。

【ママの会】私たちの中でも、給食を進めてほしいという意見だけではない。ここで調査費が付いて、自校式の給食をやるのかやらないのかという前に、今後20年、30年先はどうなるんだと見据えてから進めていかないと、無駄なお金を使う危険性があるのではないか。

(3) 安心して子育てができる環境について

【ママの会】湯河原には子ども連れで行くところが少ない。

3月15日執行の町議会議員選挙は、18歳以上の方が投票できます。

- ・お母さんたちが声を上げやすい環境をつかってほしい。
- ・前のめりになるくらいにいろいろなチャレンジをしていった方がよい。

【議会】3歳以上の児童については、待機児童ゼロが続いているが、いま子育てされて

いる方、いままで子育てされてきた方、ご年配の方も含めて、いろいろな方との意見交換をさせていただかないと、子育て支援の政策として出づらい部分があると思う。

※詳しい内容はホームページをご覧ください。

第2回

日 時：令和元年10月30日（水）
午後3時30分～5時00分

場 所：湯河原観光会館 2階 中会議室

出席者：町議会議員 12人
湯河原町商工会 15人
湯河原温泉旅館協同組合 5人
湯河原温泉観光協会 11人

内 容

1 湯河原町商工会

(1) 湯河原町商工会の令和元年度主な事業について

- ・ふれあい広場産業祭事業
- ・ゆがわらハロウィン事業
- ・商品券事業



2 一般社団法人湯河原温泉観光協会、湯河原温泉旅館協同組合

- (1) 湯河原温泉公式観光サイトについて（報告）
- (2) その他

主な意見交換

- ・今後も商工会と旅館がタイアップして、旅館からふれあい広場産業祭に来られるお客さんを増やしてほしい。
- ・日本一のハロウィン花火ということだが、どんな反響があったのか。
- ・ハロウィン花火当日は、会場から花火が見えたこともあって、昨年より来場者が増えた。
- ・6,000発の花火ということで、夏とは違っていい花火だったと思うので、今後も来場者が増えるようお願いします。



一般会議とは・・・

一般会議とは、私たち町議会議員と町内で活動している各種団体等の皆さんと、町政に関する事、議会活動への意見・要望及び提言などについて、幅広く、自由に意見交換を行う場です。

議長に開催の申込みがあった場合、議長の諮問機関であります「議会運営委員会」において、開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。

なお、お申込みに当たっては、日程の調整や会場の都合などがありますので、事前に議会事務局までご連絡ください。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(令和1年12月定例会)

議案番号	議案名	議員名	並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	土屋誠一	室伏重孝	原田 洋	審議結果	採決日
67	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
68	万葉公園再整備に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
69	湯河原町職員の給与に関する条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
70	湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
71	湯河原町個人情報保護条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
72	湯河原町保育所条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
73	湯河原町福社会館条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
74	湯河原町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
75	湯河原町駐車場条例の一部改正について		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
76	湯河原町民体育館条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
77	し尿等共同処理に係る事務の委託に関する協議について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	12/6
78	令和元年度湯河原町一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
79	令和元年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
80	令和元年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
81	令和元年度湯河原町水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
82	令和元年度湯河原町温泉事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
83	令和元年度湯河原町下水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/29
84	人権擁護委員候補者の推薦について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	12/6

各議員の委員会等への出席状況（平成31年1月～令和元年12月）

委員会名等	開催日数	議 員 名														
		並木まり子 ※3	松井一寿 ※4	石倉幸久	善本真人	佐藤恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井温 ※5	土屋誠一	室伏重孝	原田洋	松野満 ※6	露木寿雄	
議会運営委員会	22	出席		22			22	22	22	21		22	22			
		傍聴	22		17	22					21			19	5	22
総務文教・福祉 常任委員会	5	出席	5	5		5		5					5	3	5	
		傍聴			4		5		5	5	5	5	4			
環境・観光産業 常任委員会	6	出席			5		6		6	6	6	6				
		傍聴	6	6		5		6					5	3	6	
広域行政 特別委員会	6	出席		6	5	6			6		1	6	6		4	
		傍聴	5				5	5		5	5		3		6	
議会だより編集委員会	4	出席	4	4			4	4			4			4		
		傍聴			0	2			3	4		0	2		0	2
町税等徴収対策強化 特別委員会	3	出席	3	1	2	3	3				3			3	2	
		傍聴		2					0	3	3		3	3		3
公の施設等整備調査特別 委員会	2	出席			1	2			2			2		2	2	
		傍聴	2	2			2		2	2	2		2		2	
予算審査特別委員会	2	出席		2		2		2		2	2	2	2			
		傍聴	2		0		2		2					2	2	2
決算審査特別委員会	2	出席	2	2		2				2	2	2	2			
		傍聴			2		2	2	2					2	0	2
全員協議会 ※1	3	出席	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	1	3
所属する委員会及び全員協議会 への出席状況 ※2		出席	17	45	16	23	38	38	37	34	22	41	43	17	12	8
		回数	17	45	20	23	38	38	37	35	23	41	43	17	14	8
所属しない委員会の傍聴状況 ※2		傍聴	37	10	23	29	16	13	17	19	31	10	9	31	10	45
		回数	38	10	35	32	17	17	18	20	32	14	12	38	27	47

表の見方 ※1 全員協議会は、全議員が出席するため傍聴はありません。
 ※2 各議員の委員会の所属状況により、所属する委員会の回数、所属しない委員会の回数は異なります。
 ※3 並木まり子議員は、令和元年11月29日に公の施設等整備調査特別委員に就任しました。
 ※4 松井一寿議員は、令和元年11月29日に町税等徴収対策強化特別委員に就任しました。
 ※5 石井 温議員は、令和元年11月29日に広域行政特別委員に就任しました。
 ※6 松野 満議員は、令和元年11月17日に死亡により議員辞職しました。

箱根駅伝観光 キャラバンに 参加しました

1月2日(木)、恒例となった箱根駅伝往路ゴールの芦ノ湖湖畔付近で、湯河原みかん4,000袋(3t)と観光パンフレットの配布を行う観光キャラバンに正副議長、正副広域行政特別委員長並びに所管の環境・観光産業常任委員が参加し、町長、商工会長、町職員、観光協会職員とともにみかんを配りながら観光PRを行いました。



熱海・箱根・湯河原 広域行政観光展

12月20日(金)、JR品川駅イベントスペースで熱海・箱根・湯河原広域行政推進協議会が実施した観光展に露木議長、村瀬副議長、広域行政特別委員会 土屋委員長、山本副委員長の4名が参加しました。

湯河原温泉宿泊券、名産品等が当たる抽選会なども行われ、観光パンフレットを配布しながら観光PRを実施しました。



傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。

(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

3月議会日程

2月13日(木) 午前 本会議(条例・補正予算・当初予算・町長施政方針演説等)

17日(月) 午後 環境・観光産業常任委員会

19日(水) 午前 総務文教・福祉常任委員会

21日(金) 午前 町税等徴収対策強化特別委員会

21日(金) 午後 公の施設等整備調査特別委員会

25日(火) 午前 本会議(代表質問・予算質疑・一般質問等)

26日(水) 午前 予算審査特別委員会(一般会計)

28日(金) 午前 予算審査特別委員会(特別会計・企業会計)

3月2日(月) 午前 本会議(委員長報告等)

【午前は10時、2月17日は1時30分、2月21日は1時の予定です。】

編集後記

新年を迎え、新たな気持ちでこの活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年は自然災害の多い年でしたが、今年は平穏な年になることを願っております。

おります。

議員一同も町政の一翼を担う立場として、更に邁進してまいりたいと思います。また、議会活動をより身近に感じていただけるように、議会だよりの作成にも取り組んでまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。(石井 温 記)

議会だより編集委員会

委員長 佐藤 恵

副委員長 石井 温

委員 並木まり子 松井 一寿

室伏寿美夫 原田 洋